

第3159圖

こんぶ科



第3160圖

こんぶ科



第3161圖

こんぶ科



1054

わかめ

一名 めのは

Undaria pinnatifida Suringar.

根ハ纖維状、繰返シ叉状ニ分岐ス。莖ハ扁圓ニシテ上方ハ葉ノ中肋トナリ扁壓サル。葉ハ左右ニ羽状裂片ヲ有シ、毛叢竝ニ粘液腺ヲ全面ニ散布ス。體特ニ莖部ハ南方產ノモノ一般ニ短ク f. typica Yendo ト稱セラレ、北方ノハ著シク長ク1m内外ニ達シ、なんぶわかめ(f. distans Miyabe et Okam.) ト稱セラル。子囊班ハ莖部ニ褶トナリテ生ズル成實葉ノ兩面ニ生ジ、なんぶわかめニ於テハ成實葉ハ莖部ノ下部ヨリ生ジ葉ト距ル。九州ヨリ北海道ニ至ル兩沿岸ニ産シ、廣く食用ニ供セラル。内なんぶわかめハ主シテ三陸ニ産ス。製品トシテハ鳴戸若布最モ顯ル。

ちがいそ

一名 さるめんわかめ・さるめ

Alaria crassifolia Kjellman.

根ハ纖維状、繰返シ叉状ニ分岐ス。莖ハ圓柱状、6-15cm長ク、2-3mm太ク、上方ハ葉ノ中肋トナル。葉ハ廣キ線状、基部楔形ヲ成シ、長サ普通1-2m、幅5-25cmアリ、全邊、幾分皺褶シ、全面ニ毛叢ヲ散布ス。中肋ハ扁壓、先端マデ通ル。成實葉ハ莖ノ上部ニ羽状ニ生ジ廣キ線状、5-20cm長ク、若キトキハ薄キモ二年目ノモノハ厚クシテ硬ク、短柄ヲ有ス。古ク厚クナレルモノノ上ニ更ニ新シキ薄キ部ヲ生ズルコトアリ。北海道東岸日高邊ヨリ南ハ宮城縣邊マデ産シ、干潮線以下ニ生ズ。若キモノハ採リテ食用ニ供スル事アリ。

のろかちめ

一名 かちめ

Ecklonia cava Kjellman.

根ハ纖維状ニシテ繰返シ叉状ニ分岐ス。莖ハ圓柱状、1-2m許長ク、直徑1.5-3cm、漸次中空トナル。決シテ分岐スルコトナク、ソノ上端ハ自然ニ扁壓サレ葉部ニ移ル。葉ハ莖ノ延長部タル中央部ノ兩緣ヨリ羽状ニ出デ、此等ハ又略ボ羽状ニ分岐ス。皺ナク、兩緣ニ鋸齒ヲ有ス。粘液腔道ハ莖葉共ニ之ヲ有ス。子囊班ハ卵形又ハ長橢圓形等ヲ成シテ中央葉竝ニ側葉ノ兩面ニ生ズ。深所ヲ好ミ、5-6mヨリ40m邊ノ岩礁上ニ生ジ、本州中部ノ太平洋岸ニ普通ニシテ、沃度製造ノ原料トナルモ食用ニハ供セラレズ。

あらめ

一名 かぢめ

Eisenia bicyclis Setchell.

根ハ樹枝状ニシテ莖ノ下端ニ輪生シ、繰返シ叉状ニ分岐ス。莖ハ圓柱状、長サハソノ生ズル深度ニヨリテ著シク異ナリ、5cm位ヨリ長キハ2mニ達スルモノアリ。太サハ2-3cm、中實ナリ。初年目ノ葉ハ單一ナル細キ莖ノ頂端ニ長橢圓形ヲ成セド腐コモ、初年度ノ末、コノ葉ハ基部附近マデ落チ、生長點ハ兩端ノ二箇所ニ移リ、後ノ部肥厚シテ二叉セル莖トナリ、ソノ先端波狀ニ皺褶セル舌状部ニ細長クシテ常羽状ニ分岐セル多數ノ葉ヲ著ク。コノ葉ニハ皺ヲ有シ、子囊班ハソノ上ニ卵形又ハ橢圓形ヲ成シテ生ズ。九州竝ニ本州兩沿岸ニ産シ、干潮線下ヨリ20m位ノ深所ニ至ル。食用トス。

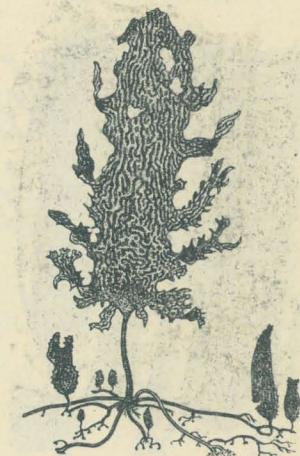
第3162圖

こんぶ科



第3163圖

こんぶ科



つるあらめ

Ecklonia stolonifera Okamura.

根ハ圓柱状ニシテ長ク海底ヲ匍匐シ所々ヨリ芽ヲ發出ス。莖ハ圓柱状、12-23cm長ク、3-5mm太ク、分岐スルコトナク、上端葉ニ移行ス。葉ハ略笹ノ葉形ヲ呈シ、30-100cm長ク、5-30cm廣シ。通常皺ヲ有シ、ソノ兩緣ヨリ羽状ニ枝ヲ出ス。革質ナリ。子囊班ハ葉ノ兩面ニ生ズ。本種ハ日本海ノ特產ニシテ九州ヨリ北海道(渡島)マデ、竝ニ朝鮮ニ産シ、干潮線下ヨリ15m位マデノ深所ニ生ズ。

第3164圖

こんぶ科



ねこあしこんぶ

一名 みみこんぶ・かなかけこんぶ

Arthrothamnus bifidus

(Gmelin) Ruprecht.

葉ハ廣キ線状、幅5-10cm許、長サ2-3m位ヲ普通トシ、比較的質厚シ。莖ハ短ク、厚ク、楔形ヲ成シ、匍匐斜上ス。根ハ莖ノ兩緣及ビ裏面ヨリ發ス。葉ノ基部ニハ兩緣ニ二箇ノ耳形ノ褶アリ。コノ部翌年ノ葉ヲ一枚宛新生シ、同時ニ舊葉ハ基部迄枯落チ、圖ノ如ク基部ニ二叉シ、二葉ヲ生ズ。子囊班ハ初メ葉ノ裏面ニ二列ニ、中央竝ニ兩緣ヲ殘シテ生ジ、後此等ハ合流シ、且ツ表面ニモ裏面ニ於テ生ゼザル邊ニ相當スル場所ニ生ズ。北海道釧路邊ヨリ以北千島ニ生ジ、干潮線下ノ比較的潮ノ強キ邊ヲ好ム。食用ニ供セラレ。

1055